人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

≪試料・情報の利用目的及び利用方法≫	●研究の名称 家族性大腸腺腫症に対する診断、治療の有効性・妥当性に関する多施設共同観察研究
	●研究の対象 浜松医科大学医学部附属病院を含む静岡県内の日本消化器外科学会認定施設・日本消化器病学会認定施設等の医療機関において家族性大腸腺腫症と診断され、(西暦)1970 年～2031 年までの期間に通常診療により診療・治療を受けた方２００名
	●研究の目的 この研究の研究対象者は家族性大腸腺腫症の診断で現在診療中の方となります。家族性大腸腺腫症という病気は大腸腺腫の多発を主徴とする常染色体優性遺伝性疾患です。50 歳代までに患者のほぼ 100%大腸癌が発生し、大腸癌以外にも消化管その他の臓器にさまざまな腫瘍性および非腫瘍性の随伴病変が発生します。 この研究の目的は診療歴をまとめる事で、遺伝性大腸腺腫症の予後や経過を明らかとする事も目的としています。この研究によって、将来新たな予防法や治療法が開発されるきっかけになると考えられます。
	●研究の期間 研究機関の長による実施承認日から（西暦）2031 年８月まで
	●他の機関に提供する場合には、その方法 データの提供は、個人を特定する情報は削除し、パスワードをかけ、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、研究責任者・研究分担者が保管・管理します。

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

≪利用し、又は提供する試料・情報の項目≫	●研究に使用する試料・情報 情報：背景、身体所見、病歴、治療歴、合併症・副作用等の発生状況、等
≪利用する者の範囲≫	●機関名および責任者名 浜松医科大学　阪田麻裕 富士宮市立病院　森雅史 静岡赤十字病院　魚谷貴洋 静岡県立総合病院　大端考 静岡済生会総合病院　鈴村潔 焼津市立総合病院　外科：石原行雄、内科：佐野宗孝 藤枝市立総合病院　外科：岡本和哉、内科：吉井 重人 島田市立総合医療センター 松下雅広 市立御前崎総合病院　大石康介 菊川市立総合病院　中村光一 磐田市立総合病院　外科：深澤貴子、内科：山田貴教 ＪＡ静岡厚生連遠州病院 外科：浅羽雄太郎 聖隷浜松病院　小林靖幸 浜松医療センター　外科：原田岳、内科：金岡繁
≪試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称≫	浜松医科大学　外科学第二講座　阪田麻裕
≪試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）≫	あなたの情報を研究に使用することや、あなたの試料または情報を他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、問い合わせ先に記載のある電話もしくはメールでお願いします。
≪資料の入手または閲覧≫	この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたがご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望

	された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。
≪情報の開示≫	あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。
≪問い合わせ先≫	（共同研究機関においては、浜松医科大学の連絡先を削除し、適宜自機関の連絡先をご記載ください） 〒431-3192 浜松市中央区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学 部署名：　外科学第二講座 担当者：　阪田麻裕 TEL：　053-435-2279 E-mail：　mayu-s@hama-med.ac.jp